

# 鹿児島県漁海況週報

平成22年7月1日発行(6月24日～6月30日)  
第2360報(旧暦:5月13日～5月19日/月齢11.7～17.7/潮汐:中潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218  
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

## 【海況】

### 黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

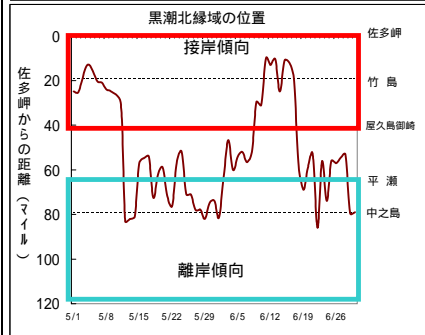
黒潮北縁域は6月30日現在中之島付近にある。

### 黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は6月29日現在、267ℓ付近にある。

### 定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、中之島で0.3～0.7 降温し、その他の海域では0.6～1.8 昇温した。平年比較では中之島で“かなり低め”、与論、甌海峡で“やや高め”となった他は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.2	+0.6	+0.1	平年並み
鹿児島	23.7	-0.7	-0.7	平年並み
佐多岬	25.0	+1.1	+0.5	平年並み
竹島	24.9	+1.1	-0.3	平年並み
屋久島御崎	26.4	+0.7	+0.6	平年並み
中之島	26.5	-0.3	-0.9	かなり低め
笠利崎	27.6	+1.0	+0.5	平年並み
与路島	26.3	+1.5	+0.1	平年並み
与論	28.2	+1.8	+1.1	やや高め
甌海峡	24.6	+0.7	+0.7	やや高め
甌島西	24.4	+1.5	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は6/29～30  
串木野 - 甌定期客船観測は6/30  
甌島西(浮魚礁)観測は6/30

## 【漁況】

### 定置網

甌島海域では、マルソウガ(400～600g)が1日のみ1トン、マアジ(200～300g)が80kg/日、ケンサキイカ(100g弱)が80kg/日の入網。西薩南部海域では、マルソウガ(500～600g)が0.4～1.5トン/日、ウルメイワシが雑魚混ざりて30～450kg/日、シイラ(3～4kg)が50kg/日、カサキ(100～200g)が100kg/日、イサキ(400～500g)が40～50kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハマエビ(1.7kg)が400～600kg/日、スマ(1.5kg)が2日のみ90kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マルソウガ(300～400g)が5トン/日、キハダ(40kg)が2日間2尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で55統がウルメイワシ、カマス、マアジ仔主体に36トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ小、マアジ仔混じりのカクチイワシ、スマ主体に7.9トンの入網。

### トビウオロープ曳網

種子島海域では、中大比を20～30箱/統・日、小比を40～80箱/統・日の漁。屋久島海域では、中比を7～17箱/統・日、赤比を9～34箱/統・日、青比を5～23箱/統・日、セト比を15～87箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

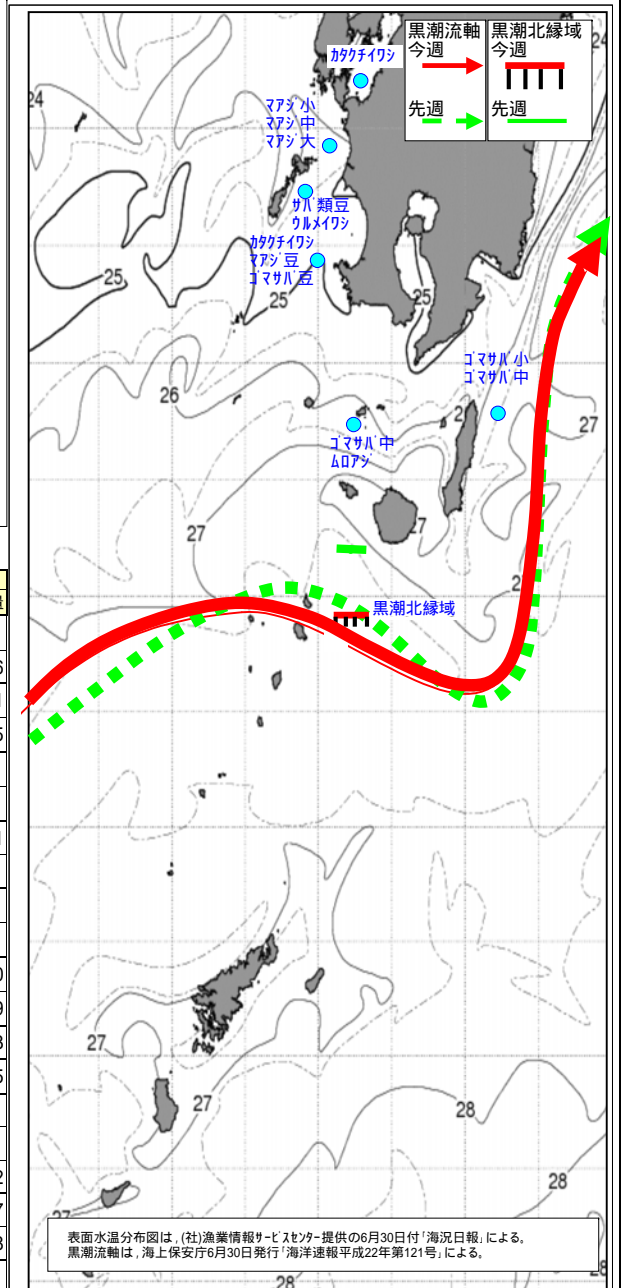
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2309報)			
								前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	0	-		-	-	2	70	0	-
		中	4	13	長島川内沖 甌東	カクチイワシ43 マアジ小24 サハ類豆18	3.3	19	244	24	66
	枕崎	大	1	5	野間池沖	カクチイワシ70 マアジ豆20 コマサハ豆10	4.6	3	51	9	231
		中	3	33	種子島東 硫黄島沖	コマサハ小65 コマサハ中30	10.9	10	242	18	525
	内之浦	中	1	0.1	ソダガツオ100		0.1	2	5	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	1	5			4.6	5	121	9	231	
	中	8	46			5.7	31	491	42	590	
東海旋網	阿久根	0	-			-	-	0	-	0	-
	枕崎	0	-			-	-	0	-	0	-
棒受網	阿久根	30	73	阿久根沖 長島	ウルメイワシ67 カクチイワシ26	2.4	51	99	89	130	
	内之浦	1	2		ウルメイワシ100		2	5	11	9	
定置網	内之浦	55	36		ウルメイワシ29 カマス16 マアジ仔15	0.6	64	45	54	43	
刺網	阿久根	大	0	-		-	-	0	-	0	-
		小	0	-			-	-	0	-	-
カツオ竿釣	海旋	0	-			-	-	2	1,505	1	672
	山川	中	4	50		カツオ小98		5	61	1	7
	海旋	0	-			-	-	1	680	2	708
	瀬戸内	小	0	-			-	-	-	-	-

### キビナゴ刺網

甌海域では、3～10箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～5箱/隻・日の漁。

### その他

甌海域では、一本釣でマダイ(2～3kg)を100kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(2～3kg)を40～50kg/隻・日、キンガマアジ(200g)を10～100kg/隻・日、刺網でキンガマアジ(200g)を10～80kg/隻・日、カゴでサバフグ(200～400g)を150kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でカマス(40～50g)を20～30kg/隻・日、一本釣でイサキ(300g)を10～20kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣でコマサハ(500～600g)を30～40kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣でコマサハ(700～800g)を5～15kg/隻・日、イサキ(200～800g)を5～6kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣でコマサハ(600～700g)を30kg/隻・日、ハマダイ(1～3kg)を40kg/隻・日、マダイ(5～6kg)を30～40kg/隻・日、曳縄でキハダ(2～3kg)を30～50kgの漁。奄美南部海域では、旗流しの日帰り操業でワテイカ(胴体のみ12～13kg)を1～2ハイ/隻・日、アオガイ(1kg)を15kg/隻・日、2～3日操業でワテイカ(胴体のみ12～13kg)を8ハイ/隻・日、キハダ(10～20kg)を8尾/隻・日、延縄の3日操業でマダイ(4～5kg)を40尾/隻、ムツ(1kg)を20尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の6月30日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁6月30日発行「海洋速報平成22年121号」による。